



実学臨床教育



社会福祉施設等で継続した実践的な活動

社会福祉の知識や技術に触れる

長期的に実践的な活動を重ねるからこそ環境や課題の変化が観える (自己・他者変容含む)

社会福祉の理論を体験的に学ぶ

対人援助職に必要な諸能力を段階的に学ぶ

福祉の実情を学び福祉の仕事を知る

福祉課題を問い生きる力を高める



東北福祉大学のめざす理念から生まれた授業

【例】社会福祉学科 Aさん(1年生)の時間割

	月	火	水	木	金
1限		実学臨床教育 実践活動 9:00~12:00	生涯 スポーツ論	障害者 福祉論	福祉法学
2限			情報処理 実習	社会福祉援助 技術総論	福祉社会学
3限	福祉心理学	英語 I・II	リエゾン ゼミ I	英語 I・II	スポーツ I
4限		児童家庭 福祉論	キャンパス ライフ入門		
5限	心理学基礎	ボランティア論	禅のこころ	高齢者 福祉論	実学臨床 教育 I
6限	現代福祉の 基礎				

実学臨床教育 (I・II・III・IV)

【実践】

大学関連施設

- ・せんだんの杜
- ・せんだんの里
- ・せんだんの館
- ・せんだんの丘

外部施設

- ・高齢者施設
(老人保健施設、特別養護老人ホーム、グループホーム、
デイサービス、認知症カフェ)
- ・障害児者施設
(就労支援B型事業所、生活介護事業所、
障害児デイサービス、)
- ・児童福祉施設
(母子生活支援施設、児童養護施設、児童館、
保育園、子育て支援センター)
- ・医療機関
(病院、併設型デイサービス)
- ・地域活動機関
(社会福祉協議会、サロン活動、運動教室) 等

- ※1・2年生：大学関連施設（主に高齢者施設）に
限定して活動を行う。
- ※3・4年生：自己選択（開拓可）
学生個人が関心ある領域で活動を行う。

【理論】

全体講義

社会福祉理論等に結び付けて考える方法を
学び、実践した(体験した)ことを仲間と語り合い、
客観的に福祉を捉える。

1・2年生：グループスタディ

3・4年生：個別指導

1・2年生は施設ごとに少人数のグループを
編成し、探究課題を設定する。実践した
(体験した)ことを仲間と語り合い、課題解決を
目指す。
3・4年生は個人で研究目的を設定し、実践した
(体験した)ことを基に、教員の専門的な指導の
下で解決を目指す。

研究報告会

実践的な活動やグループスタディ及び個別指導を
通して学んだ学習成果を発表する。

他（講演会やセミナーへの参加）

大学卒業時には・・・福祉等の様々な領域で活躍できる人材に成長できる

高齢者福祉施設

児童福祉施設

障害児事業所

社会福祉協議会
福祉事業団

都道府県庁
市町村役所

病院
医療機関

企業

その他

福祉現場がイメージでき 専門的な授業が受けられる

私は、「福祉の現場の雰囲気
を体感したい」「認知症の方と
の関わり方を学びたい」という
思いから受講しました。実習で
体験したことが、大学の講義
内容と結び付き、福祉現場を
イメージしながら授業を受けら
れ、理解も深まりました。同じ
目標を持った仲間と学び、たく
さんの喜びや厳しさも味わいま
した。

(社会福祉学科 卒業生)

広い視野で福祉を考える

大学1年生が社会福祉施設で
実習を行える授業は「実学臨床
教育」の他にありません。
正直、戸惑いながら施設に通い、
職員さんや利用者さんと関わり
ます。定期的の実習を行うこと
で、より広い視野で福祉を考え
る機会になります。
「実学臨床教育」を受講するこ
とで生まれる多くの人との出会
いは、自分を成長させてくれる
かけがえのないものです。

(社会福祉学科 在学生)

自分の力を高め、自信を得る

この授業は「大変な授業」と言
われています。定期的な実習に
加えて、担当の先生や仲間との
グループスタディ（個別指導）
が重視されるからです。受け身
の姿勢では続けることが難しく、
途中で授業を辞めてしまう仲間
もいます。自分に挑戦し、費や
した時間の分だけ自分の力を高
められる環境があります。この
授業を通して自分に「自信」を得
ることができました。

(福祉心理学科 在学生)

福祉＝高齢者介護じゃない！

高校時代までは「福祉＝高齢者の介護」という
イメージが強かったです。担当教員や仲間と
のグループスタディを通して、「福祉」の捉え
方が変わりました。自分が将来、どのように社
会や地域に貢献したいのかを考え、本気で福祉
専門職を目指したいと思うようになりました。
自分の進路を考えるきっかけになった授業です。
(福祉行政学科 在学生)

【お問い合わせ】

東北福祉大学 実学臨床教育推進室
〒981-8522 仙台市青葉区国見1丁目8-1
TEL;022-717-3359 FAX;022-301-1293
E-mail;gitsugak@tfu-mail.tfu.ac.jp